

永楽荘広報誌

# やすらぎ

令和2年  
8月11日発行

Vol.161



【発行】社会福祉法人函館厚生院 養護老人ホーム永楽荘（特定施設入居者生活介護事業所を含む）  
デイサービスセンター永楽荘・ショートステイ永楽荘

〒042-0955 函館市高丘町3-1 tel 0138-57-1366 (代) fax 0138-57-1338

【発行人】水沢宣史 【ホームページアドレス】<http://eiraku.koseiin.or.jp>



## ごあいさつ

### コロナウィルスに負けない

新型コロナウィルス感染症の影響により、これまでの生活が一変し、平穀無事な毎日のありがたみを強く感じています。経済活動が再開され、いつもの活気に戻りつつありますが、首都圏では新たな感染者が増え続けており、感染の再拡大に歯止めが掛からない状態が続いている。

これから夏休みやお盆など、一斉に人が動く時期を迎えるが、感染拡大の第2波・第3波に備え、引き続きできる限りの感染予防に取り組んで参ります。

施設行事やクラブ活動の縮小に加え、例年行っております“4施設合同夏祭り”“永楽荘秋祭り”を中止することになりました。開催を楽しみにしてくださった皆さんには、残念なお知らせになりますが、来年は今年の分まで楽しい催しを企画したいと考えておりますので、ご理解いただきますようお願い申し上げます。

新型コロナウィルスとの戦いは、まだ当分続きます。私たち一人一人の自覚ある行動・対応が感染予防対策には重要です。国が示す「新しい生活様式」を日常生活で実践し、それぞれが高い意識を持ち、正しい対応を粘り強く行い、この難局を乗り切ってゆきましょう。

養護老人ホーム永楽荘  
荘長 水沢宜史

## 令和2年度 永楽荘事業計画について

永楽荘では毎年年度開始時に運営方針に基づいた事業目標を立て、目標を達成できるよう各取り組みを行っております。  
今年度の永楽荘の取り組みについて、簡単ではありますがお知らせいたします。

### I. 基本方針

養護老人ホームは、経済的問題や精神疾患、虐待や集団生活不適応等、様々な生活課題を抱える高齢者が生活しており、職員は制度では対応しきれない福祉的・専門的な幅広い支援が求められています。今後も少子・高齢化や世帯構造の変化、人間関係の希薄化等により、経済的な困窮や社会的孤立に加え、心身の状況から生活支援が必要な高齢者は増加することが予想されています。制度の狭間に陥っている生活困窮者のセーフティネットの役割を果たす施設であるということを全職員が理解し、経営理念にある利用者の自立と個人の尊厳を重んじ生きがいを持ち安心した生活ができるサービス提供を目指してまいります。

時代に即した考え方や取り組みを積極的に実践することが、利用者・ご家族・職員の“幸せ”に繋がるということを常に考え、地域の福祉推進者としての視点を持ち行動いたします。

### II. 重点目標

1. 自立と尊厳を支えるケアの実践
2. 自立支援・重度化防止の促進
3. 生産性向上に向けた取り組み
4. 地域社会に貢献できる施設づくり
5. 経営安定に向けた取り組み

## デイサービスセンター永楽荘

新型コロナウィルス感染症対策  
デイサービス永楽荘での感染症対策についてご紹介いたします!



### 体温測定

- お迎え時に体温計による体温測定と体調確認をします
- デイサービス到着後、バイタルチェックをします
- 職員も体温測定と体調確認をします



### マスクの着用

- デイサービス利用中はご利用者様、職員もマスクを着用します



### 手洗い・うがい・手指消毒

- デイサービス到着後、アルコールによる手指消毒をします
- 洗面所にはハンドソープ・ペーパータオル・紙コップを用意しています
- 食事前にアルコールによる手指消毒をします



### 座席

- テーブル席の間隔を開け、人と人の距離を保っています



### 換気

- 送迎車内も定期的に窓を開け換気します
- フロアでも時間を決め定期的に空気の入れ替えをします



その他、送迎車両の消毒や利用後のテーブルの消毒等、さまざまな対策を行っております。引き続き感染症対策の徹底を図り、安心・安全にご利用頂けるよう努めてまいります。



## ショートステイ

### ～ショートステイとは～

短期入所生活介護(ショートステイ)とは、短期的に(数日～30日)施設へ入所し、日常生活の介護などを受けられる介護保険のサービスです。

### ～こんなときにご利用できます!～

- ・在宅で介護にあたっているご家族が体調を崩してしまい、一時的に介護できなくなつた、または旅行や用事で自宅を離れることになった
- ・介護にあたっている方の負担を軽くしたい
- ・一人暮らしをしているが、気分転換を図りたいなど

### 居室 ◎ 個室

### 居室備品 ◎

テレビ、冷蔵庫、洗面台、ベッド、洋服ダンス、暖房、扇風機、ナースコール

その他、お洗濯やおやつ、おむつ、尿取りパッド、ティッシュ、バスタオルを無料でご提供しております。

### 利用料金 ◎

要支援・要介護度や、食事や送迎の有無等によって異なります。  
また、世帯の収入により料金が減額される場合や介護保険負担割合証に応じて自己負担額が変わる場合がありますので、詳しくは担当ケアマネージャーや永楽荘相談員までご相談ください。

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
基本料金(1日)	438円	545円	586円	654円	724円	792円	859円
サービス提供体制強化加算(Iイ)	18円						
送迎(片道)	184円						
居室費	855円						
食費	朝食:384円	昼食:504円	夕食:504円	※実食分をいただきます。			
介護職員処遇改善加算(I)	居室費、食費を除いた1か月間のサービス料金の合計に8.3%をかけた料金が加わります。						
特定処遇改善加算(I)	居室費、食費を除いた1か月間のサービス料金の合計に2.7%をかけた料金が加わります。						

## 行事のお知らせ

**桜の鑑賞会**  
(R2.5.4実施)

例年この時期は「お花見ドライブ」「回転寿司行事」を行っておりましたが、今年は新型コロナウィルスの影響で中止となってしましました。その代替として、永楽荘の敷地内にある桜の鑑賞会と、函太郎・ケンタッキーのテイクアウトを行いました!



永楽荘の横にある桜をみながら千秋庵の「アマビエ」の練り切りをいただきました。アマビエとは日本に伝わる半人半魚の妖怪で、江戸時代後期に肥後国（現・熊本県）で一度出現した稀少な妖怪です。光り輝く姿で海中から現れ、「私の姿を絵に描いて人々に見せよ、そうすれば疾病や厄が落ち着くであろう」という言葉を残して去って行ったそうです。世界でコロナウィルスが流行し始めた2月下旬に、日本のインターネット上で話題となり、コロナウィルスの終息を願って有名なイラストレーターらが絵を描いたり、工作したものを見せる事が増えているそうです。

今回はご利用者様に花見鑑賞をしながらアマビエの練り切りを食べていただくことで厄払いをし、この困難を乗り越えていこうという意味を込めて企画いたしました！ご利用者様からは「練り切りが美味しかった」「桜も見られて楽しかった」と好評でした！



**お寿司・  
ケンタッキー  
の提供**  
(R2.5.16実施)



回転寿司行事の代替として函太郎ご協力のもと、お寿司のティクアウトを行いました。また、ケンタッキーからもチキンやポテト等のティクアウトを行い、豪華な昼食となりました。

ご利用者様からは「今年は食べられないと思っていたから嬉しい」「久しぶりにケンタッキーを食べることが出来てよかった」等との声をいただき、楽しい昼食となりました！



## 新任職員紹介

庶務係長  
伊藤仁さん



4月の異動により、16年ぶりに永楽荘での仕事となります。戸惑う事ばかりですが、早く皆さんのお力になれる様頑張りますので、よろしくお願ひします。

介護主任  
八幡郁乃さん



介護老人保健施設ケンユのかわより4月に異動してきました八幡と申します。1日も早く皆様のお役に立てるよう精進して参ります。宜しくお願ひします。

介護看護師  
松岡智広さん



4月よりお世話になっております看護師の松岡智広です。今まで学んできた経験を発揮し、力となれるように全力で頑張ります。よろしくおねがいします。

介護員  
黒島彩子さん



4月1日よりお世話になっております。毎日利用者様と笑って楽しく過ごせたらと思います。頑張りますので皆様よろしくおねがいします。

介護員  
石田貴美代さん



4月中旬よりお世話になっている石田と申します。まだまだ不慣れなため皆様にはご迷惑をおかけします。精一杯頑張りますので、どうぞ宜しくお願ひ致します。

介護員  
長井正さん



6月からお世話になっております、長井です。1日でも早く仕事が出来るように努力していきますので、これからもよろしくお願ひします。

介護看護師  
鈴木信子さん



7月1日よりお仕事させていただくことになりました、鈴木と申します。新しい職場に慣れるまで何かとご迷惑をおかけする事もあると思います。一生懸命頑張りますので今後ともよろしくお願ひいたします。

## WEB面会について



新型コロナウィルス感染拡大防止対策の一環として、ご面会の自粛についてご理解いただきありがとうございます。永楽荘として、段階的に感染対策の緩和を図っている中で、5月初旬より「Skype(スカイプ)」を活用したWEB面会を実施しており、多くのご家族にご好評をいただいております。また、7月末より「Zoom(ズーム)」による面会対応も始めました。

永楽荘にお越しいただければ、玄関先にWEB面会の環境を整えておりますので、お気軽にお声がけください。また、インターネット環境が整っている方であれば、遠方にお住いのご家族であっても、パソコンやスマートフォン、タブレットなどを活用して面会することができます。詳細につきましては、永楽荘ホームページに面会手順を掲載しておりますのでご確認いただくか、支援相談員までお問い合わせください。

なおWEB面会につきましては、各種感染対策を講じる必要性が生じる可能性を考慮し、今後も継続してまいります。